

# 目次

- 1 目次／編集方針
- 2 伊藤忠商事のCSR
- 3 トップコミットメント
- 5 東日本大震災への対応について
- 7 伊藤忠グローバルCSRマップ
- HIGHLIGHT
- 9 再生可能エネルギーへの挑戦
- 11 第3回 サプライチェーン・ルポルタージュ・プロジェクト  
チョコレートがあなたに届くまで
- 活動報告
- 13 事業活動とCSR
- 14 コーポレート・ガバナンスと内部統制、  
コンプライアンス
- 15 社員との関わり
- 16 社会との関わり
- 17 環境との関わり
- 18 会社概要・財務情報・  
伊藤忠商事ウェブサイトCSRページのご紹介

# 編集方針

## 伊藤忠商事のCSRの考え方

伊藤忠商事では、CSR (Corporate Social Responsibility) とは持続可能な社会へ向けて、企業が事業活動を通じてどのような役割を果たしていくのかを考え行動していくことであると考えています。本レポートでは、その果たすべき役割と取組について報告しています。

## HIGHLIGHT

本レポートでは当社が注力している以下の2つの取組について、HIGHLIGHTとして報告しています。

- ①再生可能エネルギーへの挑戦  
(太陽エネルギー、風力発電、バイオエネルギー)
- ②取扱商品のサプライチェーンを上流にさかのぼるサプライチェーン・ルポルタージュ・プロジェクト

## ISO26000の中核主題と当社の取組

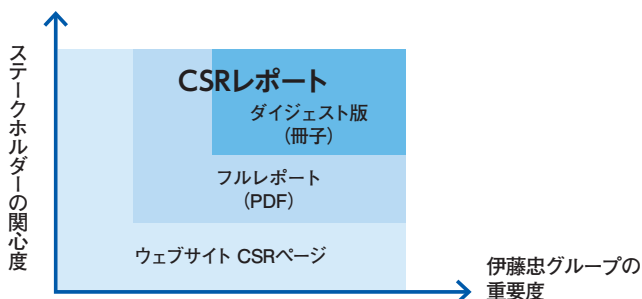
あらゆる種類の組織のための社会的責任に関する手引である国際規格ISO26000が2010年に発行されました。持続可能な社会を目指す当社の世界規模での活動を、更に発展させるために、ISO26000の7つの中核主題に基づき、当社の取組を分類しています。



## 本レポートの役割

本レポート(ウェブサイト含む)を通して、伊藤忠商事のCSR活動を広く社会に報告し、ご理解をいただくことを目的としています。世界に広がるステークホルダーの皆様に向けて日本語、英語、中国語の3カ国語で発行しています。

## 本レポート(ダイジェスト版)の位置付け



重要度が高く、ステークホルダーの皆様特に伝えたい情報をダイジェストとして本冊子にまとめました。CSRレポート2011(フルレポート)は当社ウェブサイトをご覧ください。

## 参考にしたガイドライン

GRI (Global Reporting Initiative)  
「サステナビリティ・レポート・ガイドライン2006」  
環境省「環境報告ガイドライン(2007年版)」  
ISO26000(社会的責任に関する手引)

GRIガイドラインと  
国連グローバル・コンパクトの  
対照表  
<http://www.itochu.co.jp/ja/csr/report/2011/gri/>

## 対象期間

2010年度(2010年4月1日～2011年3月31日)の実績ですが、活動や取組内容は一部直近のものも含まれます。

## 対象範囲

伊藤忠商事株式会社(国内9店、海外117店)及び主要グループ会社を含みます。

## 発行情報

発行日：2011年8月  
次回：2012年8月予定  
前回：2010年7月

## 問い合わせ先

伊藤忠商事株式会社  
広報部 CSR・地球環境室  
TEL： 03-3497-4064  
FAX： 03-5474-7296  
E-mail： [csr@itochu.co.jp](mailto:csr@itochu.co.jp)

## 伊藤忠グループのステークホルダー

伊藤忠グループはステークホルダーとの対話によってCSRを進めます。

伊藤忠商事は、世界規模で展開する多様な事業活動において、当社を取り巻くさまざまなステークホルダーとの対話を重視しています。これらを通じて業界や地域社会の当社に対する期待や懸念を認識、事業活動へ反映し、社会的課題の解決に向けて、CSR活動を推進しています。



※ 右図以外にも、NGO・NPO、金融機関、行政官庁、マスコミ、次世代など伊藤忠グループにとって重要なステークホルダーは数多く存在しています